

CRAVATH, SWAINE & I	MOORE	LLP
---------------------	-------	-----

The State of Play: Standard Essential Patents

MAY 19, 2022

JPO SEP Symposium

David J. Kappos
Partner
(212) 474-1168
dkappos@cravath.com

SEPに基づいた標準の肯定的な経済的・社会的価値

SEPに基づいた標準は巨大な消費者余剰を生む

• モバイル技術は、年間に6.4兆ドルの消費者余剰を生んでおり、 この価値の65%価値は3Gと4G技術に起因している。

SEPに基づいた標準は巨大な経済的価値を生む

• 5Gの採用は2030年までに1.3兆ドルを世界のGDPに追加する。



SEPに基づいた標準の成功には、バランスの取れたエコシステムが必要

バランスをとる(両立させる)

- ライセンサー:研究開発に巨大な投資をする一方で、所持する知的財産権を標準に入れることに同意することで、特許権に守られた技術をライバルに引き渡す。
- ライセンシー:技術にお金を支払い すぎる(または使うことができない)リスクをとることで、市場に出 られることを防ぐ。

ライセンサーとライセンシーの 双方の役割を認識する

両サイドからの賛同がなければ、 標準は成功しない





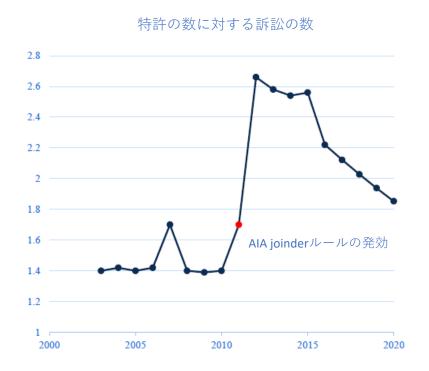
共生関係を汚染する文言

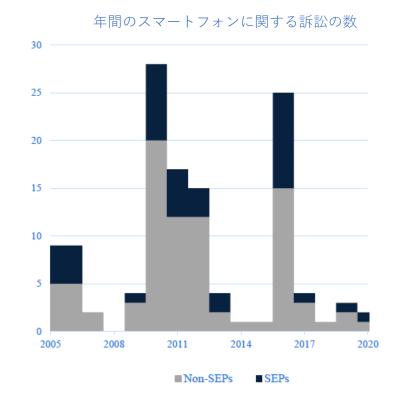
"恐怖をあおる環境が発明者のインセンティブを弱くする"

"ホールドアップ" "ロイヤルティスタッキング" "横行する訴訟" "反競争的"

"インセンティブの欠如の結果として起こるホールドアウト"

"(文句があれば)訴えれば?"という考え方





バランスに向けての動き

インセンティブを並べる

両サイドからの説明責任

- 賢明なオファーとカウンターオファー
- 切迫感

ガイダンス

- USの方針声明
- エンフォースメント機構または高い 損害賠償





"Let's keep in mind that although quitters never win, they often manage to avoid litigation."

"回避する人は勝つことはないが、 多くの場合訴訟を免れることは覚えておこう。"

取り組むべき基本的な課題

相互依存性

- SEP、ライセンシーの製品の根幹の構 成要素
- SEP交渉における力関係

F/RAND使用料の計算

どの評価メソッド 原IP資産の性質 を用いたか Valuation Nature of 法的な問題 methods underlying (独占禁止法 applied Legal を含む) IP asset incl. antitrust Power dynamic issues Valuation proxies & level discrimination 価値の代理 力関係とレベル Licensina の区別 calculation (flat rate Access to or VS. reliability of Essentiality usage) relevant data and Check ライセンシングの information 計算(一律vs使用 必須性チェック 関連のあるデー に応じて) タ・情報へのア

クセスや信頼性

Fair, Reasonable And Non-Discriminatory

・ 必須性チェック

価値の代理

plus Good Faith +誠実さ



結論

バランスと透明性